



まいばら まんすりー れぽーと



少年少女囲碁大会で滋賀県初の4位!  
大原小学校5年生 横濱大地くん

山東公民館で毎週土曜日に子ども囲碁教室が開催されています。小学校2年生から通っているという横濱大地くんは、兄姉も囲碁教室に通っていて、両親から囲碁をしてみてもとすすめられ、囲碁を始めたそうです。

この囲碁教室では、70歳代の指導者のほか、ときには高校生と対局したり、プロの棋士に指導をしてもらうことも。同年代だけでなく、幅広い年代と対局できることが強さにつながるのかもしれません。

指導者の居林さんは横濱くんについて「同級生に負けたことがあって、それが悔しかったのか、そこから急に強くなりましたね。今では大人でもなかなか勝てませんよ」と話してくれました。

横濱くんは「次は優勝目指してがんばりたい」と抱負を話してくれました。横濱くんのこれからの活躍が楽しみです。



日本の伝統文化を体験!  
(10月28日)

日本文化を生かした総合学習の一環として、柏原小学校6年生25人が柏原の勝榮寺で生け花と茶道を体験しました。

生け花では、花の配置や、横に広い器には花を斜めにさしたり、高さを抑えるなど美しく生けるポイントなどの説明を受けた後、生ける花を自分たちで選び、長さや向きを考えながら生けていきました。

生け花の後は、茶道体験です。ふくささばきや茶道具の名前を学んだ後、お茶の運び方を練習し、実際に抹茶をたてました。自分でたてた抹茶は、子どもたちにとっては少し苦い味だったようですが、生け花や茶道をとおして来客をもてなす気持ちを学んだようでした。



まいはらっこクラブで国際交流  
(10月31日)

放課後児童クラブ「まいはらっこクラブ」で、ミシガン州立大学連合日本センターの留学生2人を招き、ハロウィンパーティーが開かれました。

これは、10月から毎週金曜日に行われている国際交流会の一環として開催されたもので、大学のインターンシップ制度を利用して派遣された留学生と、遊びながら英語の学習をすることで国際的な視野を養うことを目的としています。

この日のパーティーには小学生50人が参加し、ハロウィンに關係する絵が描かれたカードを使ったビンゴゲームを楽しんだあと、「トリックオアトリート」と言って留学生の2人からお菓子を受け取るなど、パーティーを楽しみました。



編集・発行/米原市役所 広報秘書課  
〒521-0801 滋賀県米原市下寺尾三丁目3番地  
TEL 0749(02)6657 / FAX 0749(02)5195  
Eメール koho@city.maibara.lg.jp  
公社ホームページ http://www.city.maibara.lg.jp/